

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

## 花巻に伝わる伝承陶芸に挑戦！

7月29日に、花巻に古くから受け継がれている伝承陶芸「台焼」5代目窯元の杉村峰秀氏を講師としてお招きし「陶芸教室」を開催しました。参加された14名全員が初めての体験で最初は戸惑いがありましたが、講師の手ほどきを受け、上手に口クワを

回しながら、思い思いの作品を作っていました。作品は杉村さんが、上薬での処理を施し窯で焼き上げ後日皆様のお手元に届けられました。



焼き上げられた作品を手にして皆さん満足していました。

## 東日本大震災から10年。被災地の今

東日本大震災から10年を迎えた今年。きぬかわカレッジ復興支援として7月18日に沿岸被災地の復興を観て、触れて、直接肌で感じ取ることを目的に移動学習を開催しました。鶉住居駅から震災学習列車に乗り込み宮古駅までの間、車窓からその後の復興の様子を見たり、三陸鉄道の職員より震災当時の様子や避難所での生活など、パネルを

使用したわかりやすいお話に聞き入っていました。「震災の出来事や教訓と、すべきことを後世に伝え、災害から未来の命をどう守って行かなければならないか」改めて考えさせられた一日となりました。



# 暑さに負けずに！ ナイスショット！

今年2回開催となるグラウンドゴルフ大会の第1回目が、7月24日に開催され21名のゴルファーが旧小山田小学校クラウンドを会場に熱戦が繰り広げられ



ました。数日前からの夏日の影響か、コースが固く、打ったボールは思うように転がらず、時にはバウンドするなど、スコアが伸びず悪戦苦闘の連続となりました。8ホール3コースの24ホールでの競技を予定してしまし



優勝：鎌田 副 (前 田)  
準優勝：菅原 秋代 (前 田)  
第3位：小田島 敏夫 (前 田)  
第4位：高橋 正彦 (北小山田)  
第5位：菅原 テツ (留ヶ森)

たが、暑さによる皆さんの体調を考え、スコアリーダーの協議により、2コース16ホールとしました。さすがに暑さには勝てなかったようですよね！！入賞された皆さん、おめでとうございます。



# 安全安心な野菜は自宅から

5月の春夏野菜の講習会に引続き、佐藤政行種苗を講師としてお招きし、今年度2回目の「楽しい家庭菜園」講習会を8月4日に開催しました。今回は9名の方が受講



され、秋冬野菜の中から「大根」、「白菜」、「カブ」、「玉ねぎ」などを中心に、講師から、種まき準備、種まき、施肥、病害虫防除など順を追っての説明を受けました。また、普段悩んでいる事や、困っていることなど多くの質問や、来年度も開催して欲しいとの要望もありました。



# 有害駆除は地元地域住民で！

今年度の狩猟免許試験に先駆け、7月4日花巻市猟友会大迫支部の佐々木昭男氏を講師としてお招きし、わな狩猟に関する講義と、わな用具の取扱いについての講習会を行いました。当地域に於いても、シカ等による農作物の被害が年々増加しており、参加者の関心度は高かったようです。水稻などの農産物の鳥獣被害を地元地域住民で守ろうという気持ちを強く感じられた講習会となりました。受験する皆様は頑張ってください。



# 花巻市長へ小山田振興センター移転新築について

小山田地域から花巻市長へ旧小山田小学校跡地への移転新築要望書を、明日の小山田を考える会会長・各行政区自治会長・地元市議会議員の連名により提出をする予定をしております。



要望理由につきましては、以下の案のとおりです。

## 【要望理由】

- 一、小山田振興センターは、災害時の指定緊急避難場所並びに指定避難所として指定されていますが、周囲が崖地であり、アクセス道路は幅員が狭く坂道となっており、特にも小山田振興センターへの進入路は急勾配となっているため、避難所として不安があると訴えられています。また、床下の断熱施工がなされておらず、特にも冬期間は床面からの冷え込みが強く、建物全体が寒くなります。
- 一、小山田振興センターに調理実習室はあるものの、19.44㎡と狭く、調理実習が出来ないことから、地域住民より改善を要望されています。
- 一、小山田振興センター建物北側の石積法面から水が湧き出ており、崖崩れの危険性があります。
- 一、小山田振興センターは昭和57年に建設され、以来39年が経過し、シロアリによる被害や上水道管の亀裂による漏水が発生するなど老朽化が進んでいます。

令和3年8月末現在

( ): 前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	59 (0)	91 (1)	74 (0)	165 (1)
第2行政区	149 (1)	207 (0)	203 (0)	410 (0)
第3行政区	157 (-1)	218 (0)	233 (-1)	451 (-1)
第4行政区	111 (-1)	183 (-1)	178 (-1)	361 (-2)
計	476 (-1)	699 (0)	688 (-2)	1,387 (-2)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています

## ～東和図書館からの

### お知らせ～



移動図書館「あやめ号」の小山田振興センターへの巡回が10月より中止となります。今までのご利用ありがとうございました。

(東和図書館・館長)

発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941  
 ホームページ：http://www.asuno-oyamada.jp  
 メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp



## 菅政権の終焉とその後<sup>しゅうえん</sup>

明日の小山田を考える会  
会長 菊池 保守

9月3日 菅総理が9月末をもって自民党総裁を辞任する旨表明した。コロナ対策を優先にするため総裁選に出馬しないことにした、が公式な理由なようである。しかし本当のところは、安倍政権の後を受けて圧倒的な支持のもと就任したものの、コロナ対策をめぐる迷走や国民への説明不足、発信力の弱さなどから急激に支持率を下げ、さらに菅総理のままでは衆議院議員選挙を戦えない、との身内からの造反もあって、進退ここに極まったの辞任だとの情報もある。

菅政権の実績については、新聞等で報道されているが、主にコロナワクチン接種の推進が挙げられているが、負の方に目が行ってこれといった実績が取り上げられていない。また、政治と金をめぐる事件も後を絶たず、安倍政権のときは、森友、加計学園をめぐる利権がらみの問題や、桜を見る会に代表されるように国民から疑念をもたれることが度々あった。菅政権のときは、選挙区の行事で現金を配った疑惑で辞職した菅原一秀経済産業大臣、河井元法相夫妻による巨額買収事件、吉川元農林水産大臣による鶏卵汚職事件があり、依然としてこの問題は終わることがないように感じる。

そんな中、9月8日現在、一斉に次期総理を目指して自民党内は盛り上がっているが、国内では、コロナに感染し自宅療養中に死亡する人が相次ぐなどまさに災害レベルの真っ只中にある。さらに国外に目を向けると、日本に協力したアフガニスタン人が取り残され、生死の境目にあるといっても過言でない。隣の韓国では、協力者をいち早く国外脱出させたこととは雲泥の差がある。

このように、国内外とも難題が山積している中、党内の選挙に邁進している今の状況には疑問を感じる。自分の生活が第一ということか？

総裁候補者の政策ビジョンをみても、国際的に今起きている難民問題や日本にあこがれて入国したスリランカ出身のサンダマリさんが入管施設収容中に死亡した事件に代表されるように外国人に対する人権問題など基本的人権の重視を価値観とする国際社会から孤立しない政策が求められていると考える。

こうした点からも新しい総理大臣には国内問題の解決はもちろんのこと国際的に信頼される国づくりを期待したい。

～ コミュニティだよりへの寄稿を募集しております ～

地域の皆様からのコミュニティだよりへの寄稿文を募集しております。自分が普段思っている事や感じている事、地域の皆様にお知らせしたい事などどんな事でもかまいませんので、気軽にご寄稿ください。寄稿いただいた方には素敵なプレゼントをさしあげます。  
(※寄稿文は600字から800字以内でお願いいたします。)

